

第7弾



昨年の第六号から早いもので1年経過しました。正直言えば、その頃はまだ今年の誰も経験していない1年を迎えようとは想像すらしておらず、お正月・節分と迎え、次は花見に出かける計画を立てている所でした。そこに来て、「横浜に停泊していたクルーズ船の乗客から…」とニュースが流れたのもつかの間、あとは、皆様をご承知通り、現在に至ります。「感染症の世の中をどう生きるか」という問題はいつも施設を悩ませます。インフルやノロ、時には命を奪いかねない危険なウイルスに日々追われています。今回のコロナにしても絶対に感染しない方法などない、だからこそ日々予防を怠らず、陽性者を出さないよう、生活を送り続けました。悩ましい事ばかりでもありません。入居者の手洗いやうがいが行われていましたが、ちょっとした動作の後や移動の際、指先消毒を行うことが当たりまえになりました。(そんなこと?)と思われるかもしれませんが、全員がしっかりと行うとなると、コロナでもなかったらそうはいかなかったと思います。大変だった令和2年が、まもなく終わろうとしています。いろんな行事が中止になったり、外出や面会が不自由になったり、でも、同じ苦しいなら、笑って過ごそうという気持ちを持ち続けてきました。どんな苦しみの中にも生活は存在します。その生活の中に笑いがあれば、明日もきつと大丈夫でしょう。

令和二年今年もかみれん新聞をお届けいたします。

ケアハウス

かみれん新聞

発行年月日
2020年12月17日

発行人
塚本 和徳



編集者より
ひとこと

今年の新聞はいつもとちょっと内容を変更してお送りします。

ごあいさつ



かみれん イベントアルバム

1月

初詣



毎年かみれんの初詣は 八幡様まで出かけます。近いようで歩道が狭い割に人通りや自転車がも多く だんだん車いすなど使ったの初詣になってはいますが 2020年も何とかお参りすることが出来ました。食事の写真はお正月の昼食におせちをお出した時の写真です。

2月

節分



今年は少し体調不良者が多くなってしまいましたが それを良いことに 太っちょ赤鬼がご入居者を襲います。鬼の目論見は外れ 新聞の表紙を飾った写真の通り やっつけられてしまいました。その後改心した鬼は 深々と詫びながら ダイエットを誓ったとか誓わなかったとか…

その他の活動

毎週 ウォーキング



9月 月見団子



10月 絞り染め



コロナ対策もしながら活動は続けています。

不定期開催

お寿司の日

色々な行事が中止になる中 ご入居者から「寿司さえ食べれば割と満足」という言葉から始まった寿司の日。本当に大丈夫？と心配になる量を 何のためらいもなくぺろりと食べるかみれんの元気の元です。いろいろなお店を試しましたが 結局「銚子丸」が一番人気です。(詳細は最終ページに)



第 1 回

いつも大変お世話に なってる業者紹介

タイハイ株式会社



毎日の元気は食事から…というわけで かみれんの食事はタイハイさんで作られた食事を温めご入居者に提供しています。営業センターの小幡様に教えて頂いたのですが 創業は明治13年創業。今年で140周年を迎えるそうです。昭和37年から食材配達サービスを開始し 福祉施設に関しては 1万件を超える取引があるそうです。これからもっとおいしい食事を提供して下さることをご入居者一同楽しみにしています。

三鷹市シルバー人材センター

おいしい食材を 盛り付け・配膳・片付けまで行っていただいているのがシルバー人材センターの方々です。ただの盛り付けと侮るなかれ そこはひと工夫でいくらかでも華やかさが増す 巧みな技のお膳です。感染症にも十分配慮しながら ご入居者に本当に喜んでいただいています。



シルバー人材センターのイメージキャラクター
「シルバーくん」

フランスベッド



かみれんは 衛生面を考えて 寝具をレンタルで使用していただいています。その会社がフランスベッドです。室内のカーテンが萌黄色なので それに合わせて「芙蓉」という柄を布団カバーに使用しています。フランスベッドはもともと三鷹が発祥なのをご存じでしたか？

あゆみちゃん便り

皆さんから 定期的にお尋ねされるあゆみちゃんには元氣か？子供は元氣か？の問いに ご本人から写真が届きました。
 5月26日生まれ長女朱里（あかり）ちゃんです。長男の春人君も すっかりお兄ちゃんです。



すごいで お寿司の日

4月の花見から始まり バスハイク 敬老の日展示会 紅葉見物と次から次行事が中止になりました。

どうしたものかとお入居者に相談したところ さぞやつまらないと回答が返ってくるとおもいきや「お寿司とか食べればわりと満足かな」という一言で始まった『お寿司の日』。最初は リーズナブルな回転寿司のお持ち帰りでしたが(なにやら物足りない)との意見から 今度はお寿司屋探しが始まりました。昔のように お寿司屋が宅配までして下さる店舗が減っており 困っていた時に『銚子丸』さんを利用すると『ここがいい！』との事になり 5回行ったうち後半の3回は銚子丸さんでお世話になることになりました。写真は9人分のお寿司です。すごい量だと思いませんか？

これが残されることなく 毎回ペロリとたいらげてしまいます。かみれんはありがたいことに 開設以来インフルエンザの感染者が出たことはありませんが 90歳を超えても元気な点と言い この食欲が源ではないかと思えます。お寿司 すごい食べ物です。いやそれ以上にご入居者がやっばりすごいです。



ちよっとぼやくよ施設長



結局コロナ禍とは何なのか？まあ
 新型のウイルスの発見からの世界中の
 人たちの翻弄であろう。こんな感じで
 未曾有の出来事が10年毎に来るのだ
 ろうか？自分なりに答えを考えたところ
 でよくわからない。でも思いやりを
 試されているのではないかと思う点も
 ある。マスクをする人少ない人 怒り
 のベクトルが さらに怒りを生み 悲
 しみが生み出してない街。人が人
 を思いやれなくなればなるほど この
 ウイルスには人類は勝てないような気
 がしてならない。憎いのウイルスで
 あり 人ではない。なんでもか
 かっていない環境だから言えるのだろ
 うか？かかってしまったら かわる
 全てが憎くなってしまふのであろう
 か？こんな厄介な問題は早く終わって
 ほしいと思いつながら それでも『コ
 ナ』なんか お寿司食べればへっちゃ
 らよ！』と笑うご入居者を頼もしく思
 うこの頃である。
 今年も年末が近づいて 北海道の知人
 から(函館)鳥賊が取れない(釧路)お
 サマが取れないと教えてもらおう。お
 サマのネタで何が好きかって木タテと紋
 甲イカで容器が真っ白になつても構わ
 ないほど好きなので 鳥賊が取れない
 とはなんと悲しい。サマも取れない
 生で売ってる物すら見かけないし
 まみたつぷりちよつとほろ苦い焼いた
 サマも今年食べてほろ苦い焼いた
 思った矢先とどめで(今年はないなと
 が取れない)そらだ。(今年の好きなもの
 がすべて無くなろうとしてる。
 やせろって事かしら
 かみれんは『ご入居者の楽しい』を
 どんなんでも変わらさず守り続けて行
 うと決意を新たに思っています。

